

副鼻腔炎（蓄膿症）

盛夏の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

季節の変わり目で風邪をひかれています方も多いようです。今月のSV-1通信は、風邪などにも関連します「副鼻腔炎」についてご報告いたします。

副鼻腔炎（ふくびくうえん）は、副鼻腔に炎症がおきる病気。慢性の副鼻腔炎の通称/俗称は、蓄膿症（ちくのうしょう）。

【原因】

風邪などにより副鼻腔に炎症がおこる。また、炎症により発生した膿が自然孔より排泄されず溜まることにより慢性化する。さらに、溜まった膿により粘膜肥厚がおこり、膿の排泄がさらに困難となり悪循環となる。（ウィキペディア（フリー百科事典）より）

次に東洋医学的な原因とその対応についてお話しいたします。

蓄膿症を治す為には、扁桃の血流障害を改善する必要があると考えられています。口蓋扁桃・舌扁桃・咽頭扁桃が、ノドの奥で細菌の侵入を防御しています。風邪を引いた時にノドが痛むのは、これが炎症を起こして赤く腫れるからで、体質などにより扁桃が常に炎症気味の方がおります。これは扁桃炎で、常に細菌（溶血性連鎖球菌）がそこで繁殖しているからで、その細菌が鼻腔に入り込んで炎症を起こし、治そうとして駆けつけたリンパ球の死骸が膿となって蓄積しているわけです。中耳炎も同様に耳管から細菌が入り込み炎症を繰り返しています。まさに、耳鼻咽喉科の病気でみんなつながっているといえます。

それではさらに、その原因を探っていくとどこが原因なのか？

それは「腸」になります。

食べ過ぎや、食べ方などで消化が悪く体内毒素が蓄積し、体液が酸性に傾くことで「溶血性連鎖球菌」が繁殖します。風邪の30%にはこの菌が関係しているといわれます。

蓄膿症の治療として「抗生物質」の使用や手術が行われますが、まずは次のSV-1での治療をお勧めいたします。



【経絡つなぎ】

右上写真の上星（ジョウセイ：督脈）と迎香（ゲイコウ：大腸経）の経絡つなぎを行うと良いでしょう。特に上星は、別名「蓄膿症の特効ツボ」ともいわれておりますので、効果が期待できます。（前頭部の髪の生えぎわの中央線から1センチ上にあります。）

通常の経絡つなぎの他に上星と迎香をつないだ「経絡つなぎ」も定期的に行ってください。

【レメディ】

推奨レメディは、いずれも拡張レメディの中にある次の6つです。

■副鼻腔炎：	45664
■扁桃炎（A）：	75672
■扁桃炎（B）：	75200
■溶血性連鎖球菌：	45935
■ポリオ菌毒素：	55168
■消化不良：	45356

<無料プレゼント！>
HPの「無料レメディコーナー」に、
「蓄膿症レメディ集」としてこれらのレメディを
アップしましたので是非ご利用下さい。

次に、蓄膿症に関するサプリメントをご紹介します。

【鉈（ナタ）豆茶】

鉈豆は、「膿を出す妙薬」として昔から民間療法などで使われており、腎臓機能・肝機能の正常化、蓄膿症・歯周病・歯槽膿漏の改善、花粉症などのアレルギーにも効能や効果があるといわれています。その中でも、鉈豆茶の効能として最も有名なものは、蓄膿症への効能です。鉈豆茶に含まれているコンカナバリンAによる抗腫瘍作用、カバニンによる膿の排泄作用により、改善効果が期待できます。

ある臨床実験で、数十人の蓄膿症の患者に、毎日、鉈豆茶を1リットル飲んでもらったところ、90%以上の患者が、半年から一年半くらいの期間の間に蓄膿症が改善されていたそうです。



【鉈豆茶】
7g 24袋入
3,045円

【オリジナルレメディの販売】

「拡張レメディにはないオリジナルのレメディを作って欲しい」との要望にお応えし、1点あたり630円（税込）で販売しております。

「私にもこのようなオリジナルレメディを作って欲しい」という要望がございましたら、遠慮なくご連絡ください。

今月のオリジナルレメディは、ユーザーからご要望の多かった「ピロリ菌」を作成しました。

ピロリ菌（コード：55250）

【解説】

ピロリ菌の正式名は、ヘリコバクター・ピロリ菌。この菌の感染は、慢性胃炎、胃潰瘍や十二指腸潰瘍のみならず、胃癌やMALTリンパ腫などの発生につながる事が報告されている他、特発性血小板減少性紫斑病、小児の鉄欠乏性貧血、慢性蕁麻疹などの胃外性疾患の原因となることが明らかとなっています。細菌の中でヒト悪性腫瘍の原因となりうる事が明らかになっている唯一の病原体です。

【今月の無料マントラ】

前回ご紹介しました結婚のマントラが好評でしたので、今回も結婚に関係するマントラを、HPのユーザーコーナーの「無料マントラコーナー」にアップしましたのでお使いください。

今月は、右図の「ヴィジャヤ・スンドリーマントラ」を無料でプレゼントいたします。

このマントラは、「別れた夫・妻とのよりを戻すことができるマントラ」とされています。「祈りのセラピー」でエンドレスに設定し、1週間連続で流して下さい。

良い結果がでましたら、ご報告くださいね！



【体験談：東京スピマにて】

先日プレバランスが出演した東京スピマで、体験にいらっしゃった女性の方が、「先生のブログを読んでいます。今日はどうしても会いたくて来ました。」と言ってくれました。私は嬉しくて涙が出ました。それは、占星術のリーディングで、この方がうつ病で大変な時期を過ごしていることがよく解ったからです。今も辛い時期と言うこともわかります。そのような状態なのに遠くから会いに来てくれたことを知り、嬉しくて、嬉しくて涙がでました。「これまで、大変でしたね。でも、占星術を見ると、もう少しで抜け出せる時期が来ているから大丈夫ですよ」と伝えたら、その女性の目から涙が…それを見たら、私もまた泣けてきて…。

私は「この人をなんとか助けたい」と思い、早速SV-1で測定しました。すると「ビビリ音」が確認できました。通常は、測定したときに、「ピー」という一定のきれいな音がしますが、「ビビリ

音」は、細かい振動（ノイズ）が入った音がします。これは、背骨（督脈）に流れる生体電流に、歪（ひずみ）があるために起きる現象です。そこで測定後、この方に「首が凝らないですか？」と尋ねたところ、「毎日異常なほど凝ります。」と言います。占星術を見ると、9、10歳の時に、怪我や事故に関係する星が出ていたので、確認したところ、「小学生の時に父親の車に乗っていて大事故にあいました。」とのこと。この時の病院での検査では、特に異常はなかったそうですが、恐らくこの事故で首を痛め、経絡を損傷したのではないかと考えられます。現在、この方は十数年間、うつ病が続いているのですが、私は、この方のうつ病の一番の原因は、首の問題だと思います。そこで今回は、SV-1で首の経絡つなぎを行いました。今回、イベントでの一回だけの体験セラピーでしたので、残念ながらその後の経過は確認できていませんが、カイロなどで首を調整してもらうように話しましたので、そうすれば症状は改善に向かうと思います。

今回のケースのようなうつ病は、カウンセリングや薬で改善することは困難だと思います。うつ病の原因は、まず「首」の歪（ひずみ）を疑ってみてください。

もし、うつ病の方がおりましたら、継続してご来店いただければ、経絡つなぎとカウンセリングで、長年のうつ病から救える自信がありますのでご相談ください。

【イベント情報】

癒しフェア in 東京に出展します

『占星術と波動機器を融合した新しいホリスティック療法で、あなたを開運、真の健康へ導きます。』

をキャッチフレーズに、プレバランスは「癒しフェア」に出展いたします。

癒しフェアは、心とカラダそして地球にやさしい癒し関連の商品・サービスが一度に体感できる、ヒーリングビジネスショーです。



- 開催日： 2010年8月7,8日（土・日）
- 開催場所： 東京ビッグサイト
- 入場料： 当日入場券 1,000円

*ユーザーの皆さんには、無料招待券を同封いたしましたので、ぜひお出かけ下さい♡

- 開催時間： 土曜日 朝10:00～午後6:00 / 日曜日 朝10:00～午後5:00

【講座情報】

第1回 医療占星術と波動機器によるホリスティック療法

占星術と波動機器を組み合わせたセラピーの方法を、具体的な症例を基に詳しく解説致します。詳細は別紙のイベント情報をご覧ください。

今月の通信は以上です。
ご不明な点は遠慮なくお問い合わせください。
また8月号でお会いしましょう！

フリーダイヤル：0120-65-2134
プレバランス本部